



## 12/9 「迷人そば」の収穫

手打ちそばの愛好会「そば打ち迷人会」が酒倉の畑でソバの実の収穫を行いました。手作業でソバを刈り取った後、脱穀して唐箕(とうみ)でごみを取り除き、ソバの実を約22kg収穫しました。例年行ってきた福祉施設での体験活動や大みそかの夜に坂祝神社で手打ちそばを振る舞う行事は、コロナ禍のため、今年も中止となりましたが、土屋芳郎代表は「早く福祉施設で手打ちそばを打てる日を楽しみにしている」と話していました。



## 12/10 ふるさとの歴史を学ぶ講談

小学校に講師 旭堂南海(きょくどうなんかい)さんをお迎えし、学校講談が開催され、小学校6年生72名が参加しました。これは、歴史マンガPR事業として開催し、子どもたちにふるさとの歴史を大切に、愛着と誇りをもってもらうことを目的に行ったものです。歴史マンガ「夕雲の城」の発刊に合わせて平成29年度から学校講談を開催し、今年で5回目です。平成30年度には猿啄城での攻防を題材とした外伝「猿啄の春」を発刊しました。講師が語る歴史マンガ「猿啄の春」を古典芸能として楽しみ、その後クイズと講談体験を行い、大いに盛り上がりました。



## 12/11 会場に、心に響け クリスマスコンサート

中央公民館ホールにて、済美高校ハンドベルクワイア38名とトム兼松さんによるクリスマスコンサートが開催されました。このコンサートは、クリスマスのに、悩みや冬の寒さを吹き飛ばし、喜びと暖かさを届けるために行われました。今回は、約100名がコンサートを楽しみながら聴いていました。

実行委員の西川幸作さんは「2年ぶりにコンサートが無事開催できほっとしている」と話していました。



## 12/19 軽トラ朝市開催

中央公民館第2駐車場でさかほぎ軽トラ朝市を開催しました。町内外から約250名の方が買い物に訪れていました。これは、農産物などの地産地消の場と生産者の売り上げを確保するために行ったものです。

コロナ禍ということもあり、ソーシャルディスタンスに配慮した小規模な朝市形式の軽トラ朝市で町内産の朝採れ新鮮野菜や米、特産品を販売しました。



## 12/28 寒空に咲く花火

坂祝中学校において、坂祝冬花火が打ち上げられ、町内各所において綺麗な花火を見ることが出来ました。冬の澄んだ空に打ちあがる花火に情緒を抱き、2022年も町民の皆さまが活躍することを願っております。

